

かさおかちくしょうぼうくみあいしょうぼうほんぶ
笠岡地区消防組合消防本部



鴨方消防署救助工作車

車両紹介

鴨方消防署 救助工作車

救助工作車は、火災や交通事故、自然災害など一般生活上で起きるさまざまな救助事案に対応できる車両です。今回配備した救助工作車の特徴は、室内空間が広いことにより、多くの資機材を室内へ積載でき、現場急行中でも十分な活動ができることです。また、全国初の空気呼吸器用スライド式収納庫を装備しており、スムーズに装着でき、より良い現場活動ができます。



メーカー	: 日野(機装: 帝国繊維(株))	ホイールベース	: 3,790mm
シャーシ型式	: 2KG-GX2ABA	最小回転半径	: 6.5m
全長	: 7,750mm	車両総重量	: 10,955kg
全幅	: 2,350mm	乗車定員	: 5名
全高	: 3,230mm	総排気量	: 5,120cc

本部紹介

本消防組合は、岡山県西南部県境に位置し、東は倉敷市、西は広島県福山市、南は瀬戸内海、北は井原市に接しています。笠岡市、浅口市(金光町を除く)及び里庄町の2市1町により消防を広域的に処理するため昭和47年に笠岡地区消防組合発足、市町村合併により2市1町の構成となりました。

本部所在地: 岡山県笠岡市 消防体制 : 1本部4課2署2出張所 消防車両: 14台
管轄面積 : 194km² 消防職員数: 131人 管轄人口: 約8万人 救急車両: 5台



住宅用火災警報器を正しく設置・維持管理しましょう!